

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書

議員名 近藤裕英

平成28年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成28年7月19日	千葉県市川市	ガーデニング・シティいちかわ事業
7月20日	東京都練馬区	小中一貫教育

豊明市議事課

28.8.19

分類 . . . 30・10・5・1

可・否・一部否・一時否

第460号受付

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

千葉県市川市 (視察日 平成28年7月19日)

視察項目 「ガーデニング・シティいちかわ事業」

荒川区の概要

人口：480,000人 / 面積：56,39km²

視察内容

□ 都市景観形成事業

1. サポーター制度

- ・ 自宅や事業所等でのガーデニング
- ・ イベント等への参加
- ・ 花や緑の情報収集、提供
(個人:714名 事業者:36団体が登録)

2. まちなかガーデニングフェスタ

- ・ オープニングガーデンの開催
- ・ 人的交流の促進
(春・秋に開催し、訪問者:延べ9千人)

3. 各種コンテストの開催

- ・ 日頃の活動成果発表の場
- ・ 意識の高揚
(ガーデニングコンテストは来場者が投票する)

4. 協働の花づくり

- ・ 種からの花づくり
- ・ 地域交流の促進 (近隣や公共施設に提供)
(個人:171名 公共施設や団体:59件)

5. ボランティア活動

- ・公共花壇の維持管理
- ・生きがいづくり

(個人:143名 団体:2団体 活動場所:市内10ヶ所)

6. 交流の場を提供

- ・サポーターやボランティア、団体の交流
- ・レースワークづくり

(バスツアー・情報交換会・ハーブ講習会・物々交換)

所 感

景観まちづくりへの参加を第一歩としてとらえ、ガーデニングは誰もが出来る身近な取り組みと意識付けていくことにより、地位気力向上・まちへの愛着・誇りへと発展させようと試みている。

サポーター制度・ボランティア制度など参考にしたい。

練馬区 (視察日 平成28年7月20日)

視察項目 小中一貫教育

稲敷市の概要

人口：698,354人 / 面積：48,08km²

視察内容

□ 練馬区の小中一貫教育は「授業改善による学力・体力の向上」「連帯指導による豊かな人間性・社会性の育成」「滑らかな接続による安定した学校生活」の三つ通して、学習意欲や自己肯定間の向上、不登校の減少を目指している。

1. 乗り入れ授業 小学生が中学の教員から授業を受ける。
2. 合同授業 小中学生が同じ班で学習。
3. 読み聞かせ 中学生が小学生に本の読み聞かせをする。
4. 手紙の交換 小学生からの質問に中学生が答える。
5. リトルティーチャー 中学生が小学生の学習を補助。
6. 部活動体験 小学生が中学校の部活動を体験する。

所感

施設一体型の小中一貫校もあるが、基本的には既存の校舎を利用している交流型での実践を行っている。学習指導要綱に準拠して教育を進めているので、学習内容や進度に支障がないとのこと。教員も一緒にカリキュラムの研究をしているとのことですが、効果は今後に見えてくるのか。

不登校の抑制については、数字的な効果は表れていないようです。